

## 2014 年度日本プラント・ヒューマンファクター学会大会のご案内

日本プラント・ヒューマンファクター学会 会員各位

皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本プラント・ヒューマンファクター学会では、総会、シンポジウム、ポスターセッションを併せた2014年度大会を、次頁の要領で開催することになりました。残暑の厳しい折ですが、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

1991年5月雲仙普賢岳火砕流が起こった際、外国の友人から「200年前にも同じ場所で同じ災害が起こったそうだが・・・日本人は学習しないのか・・・?」と、怪訝な顔をされました。東日本大震災は1,000年ぶりの大規模地震ですが、三陸海岸は数十年単位で何度も津波に襲われ、住民は津波の恐怖を理解しています。地球の営みと人の営みと何処で折り合いをつけるのか、天然災害の発生と人の豊かな生活の間の悩ましい問題です。加えて、韓国・珍島近海における船舶転覆沈没事故、那覇空港におけるピーチ・アビエーション 252 便の異常降下など、社会の多様化、国際化による安全に対する文化の違いに起因すると思われる事象も顕在化しています。

危険が少なく、信頼性の高い社会、システムを構築する時、重大事故からヒヤリハットまで多くの過去の事例からの教訓を活かし、人的要因を視点の中心に据えた議論が必要なことは自明の理です。

今大会は、千葉県習志野市で開催されます。千葉臨海地区は永年にわたり我が国の産業政策を担い、コンビナートとして多くのプラント工場が立地しています。これらのプラント企業の方々をパネリストとして、ヒューマンファクターの観点から安全問題や新たな安全の取り組みについて、各社の現場における考え等を交えながらお話しいただくパネル・ディスカッションを企画しました。

多数のご参加をお待ちしています。どうぞ、よろしく申し上げます。

2014年5月26日

日本プラント・ヒューマンファクター学会 2014年度大会委員長

堀江 良典

## 記

日時： 2014 年 9 月 12 日 (金)

場所： 日本大学 生産工学部 津田沼校舎 39 号館 (6 階スプリングホール)

交通： JR 津田沼駅下車. 北口からバス(津 01,02,03)約 10 分, 「日大生産工学部」下車.

※ 「三山車庫」「習志野出張所」「二宮神社」「日大実籾」「八千代台駅」「ユトリシア」行き  
または京成本線京成大久保駅下車, 北口方面徒歩約 10 分.

<http://www.cit.nihon-u.ac.jp/access/>

<http://www.cit.nihon-u.ac.jp/life/support/map>

大会参加費： 会員 5000 円, 非会員 5000 円, 学生 無料

技術交流会参加費： 会員 5000 円, 非会員 5000 円, 学生 2000 円

※参加費の支払方法は、大会当日に受付窓口での現金払いのみとさせていただきます  
プログラム:

1) 13:00~13:30 第 10 回総会

1. 大会長挨拶 (堀江良典 日本大学教授)
2. 学会活動状況報告
3. 選挙結果報告
4. 旧学会長挨拶・新学会長挨拶
5. その他

2) 13:40-15:40 パネル・ディスカッション

司会： 鈴木 剛 氏 (東洋エンジニアリング)

テーマ: 「安全に向けた現場力と柔軟な対応力」

※ パネリスト等, 詳細が決まりましたら随時 HP に掲載致します.

3) 15:40~17:30 ポスターセッション

応募方法等の詳細は別紙の通りですので, ご一読下さい.

4) 17:40~19:30 懇親会 (39 号館 2 階カフェテリア: 同じ建物の 2 階です)

本大会に参加をご希望される方は, 8 月 29 日 (金) までに, 学会 web ページ (<http://j-phf.com>) から参加申込書をダウンロードし, 下記の大会担当窓口アドレス宛に E-mail でご送付下さい. 郵送 or FAX でお申込みも受け付けます.

その他, 本件に関するお問い合わせは学会 2014 年大会窓口にお寄せ下さい.

日本プラント・ヒューマンファクター学会 2014 年大会担当窓口  
日本大学 生産工学部 鳥居塚 崇  
〒275-8575 習志野市泉町 1-2-1  
Tel:047-474-2615 (鳥居塚) 2622 (堀江), Fax:047-474-9759  
E-mail: toriiduka.takashi@nihon-u.ac.jp

## 2014年度日本プラント・ヒューマンファクター学会大会参加申込書

---

申込先: 日本プラント・ヒューマンファクター学会 2014年大会担当窓口  
日本大学 生産工学部 鳥居塚崇  
〒275-8575 習志野市泉町 1-2-1  
Tel:047-474-2615, Fax: 047-474-9759  
E-mail:toriiduka.takashi@nihon-u.ac.jp

---

ご芳名:

ご所属:

ご連絡先(ご住所, お電話, Email): 勤務先                      ご自宅

懇親会への参加について:                      希望する                      希望しない  
(どちらかに○をおつけ下さい)

※参加費の支払方法は、大会当日に受付窓口での現金払いのみとさせていただきます

---

参加申込期限: 8月29日(金)

申込方法: 以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- ① 学会ウェブページ(<http://j-phf.com>)より, 本申込書をダウンロードし, 大会窓口担当アドレス([toriiduka.takashi@nihon-u.ac.jp](mailto:toriiduka.takashi@nihon-u.ac.jp))宛に送付する
- ③ 本申込書を郵送 or FAX で, 下記大会窓口まで郵送する

申込先: 日本プラント・ヒューマンファクター学会 2014年大会担当窓口  
日本大学 生産工学部 鳥居塚崇  
〒275-8575 習志野市泉町 1-2-1  
Tel:047-474-2615, Fax: 047-474-9759  
E-mail:toriiduka.takashi@nihon-u.ac.jp

## ポスターセッションへのお誘い

本学会のポスターセッションも 6 回目を迎えました。様々なフィールドでご活躍される皆様の活動報告を兼ねたご発表を広く募集致します。研究シーズ・ニーズの発掘、及びそれらを介した会員の皆様との交流の機会として、ご活用頂きたく存じます。研究活動の紹介はもとより、企業での取り組みの PR、事例の紹介なども歓迎します。お忙しいとは存じますが、ぜひ奮ってご参加下さい。

ポスターセッションでの発表をご希望される方は、下記の参加申込書を FAX あるいはメール(メールの場合、下記の内容を直接メール本文にお願いします)にてお送り下さい。締め切りは、8 月 17 日(日)とさせていただきます。

なお、本会では、広範な方々からのご発表を望むことから、原稿の作成は任意と致しておりますが、ご発表いただく貴重な知見をできる限り書誌として残したいと存じます。原稿の形式は、A4 で 2 頁まで、印刷期間の短縮化のため、フォーマット(学会ホームページ <http://j-phf.com/submission/index.html> よりダウンロード可)に従ったものとして下さい。8 月 17 日(日)までに郵送またはメールでお送りいただいた分を予稿集としてまとめますので、ご協力いただければと思います。なお、予稿集は当日ご参加の皆様配布致します。

### ポスターセッションでの発表申込書および原稿の宛先:

2014 年ポスターセッション窓口

日本大学 生産工学部 鳥居塚崇

〒275-8575 習志野市泉町 1-2-1, Tel:047-474-2615, Fax: 047-474-9759

E-mail: toriiduka.takashi@nihon-u.ac.jp

※E-mail にて申し込む場合は、下記の内容をメール本文に記してください。

---

### ポスターセッション発表申込書

演題名:

発表者:

所属:

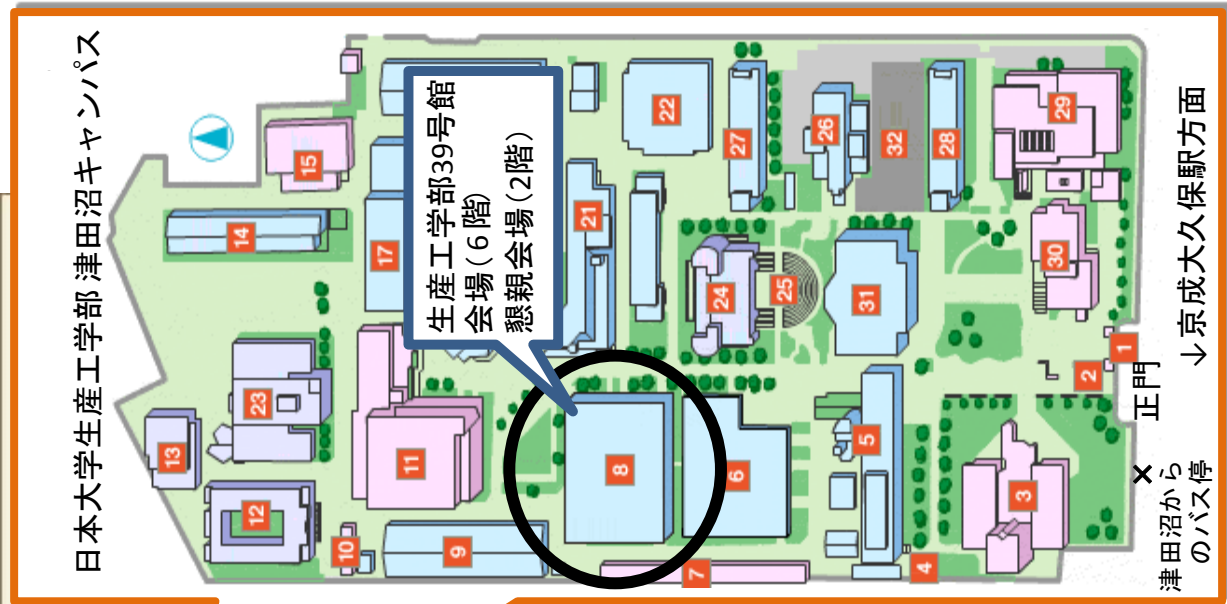
連絡先(ご住所, お電話, Email):    勤務先                      ご自宅

予稿集原稿について: 提出する    提出しない(どちらかを選択下さい)

---

— 交通案内 —

※ お車でご来場される場合は大会窓口までご相談下さい。



京成本線 京成大久保駅から  
 ・改札出て向かって右に直進、大久保商店街を通り徒歩10分  
 \* 京成大久保までは、快速または各駅停車にご乗車下さい  
 \* 特急利用の場合、京成津田沼でお乗り換え下さい

JR津田沼駅 北口から

- ・京成バス4番のり場  
 津01 (京成バス習志野出張所行, 三山庫車行)  
 津02 (二宮神社行)  
 津21 (八千代台駅西口駅行)
- ・京成バス5番のり場  
 津03 (日大実業行)  
 津31 (八千代台行き, ユトリシア行)  
 \* バスは頻繁にでております  
 \* 「日大生産工学部」バス停下車